

## 令和7年度 第2回放課後対策事業運営委員会会議録

### 1 開催日時及び場所

令和8年2月24日（火）午前10時～午前11時10分

射水市役所本庁舎4階 401会議室

### 2 出席者

#### 【委員】

荒木委員、老田委員、西宮委員、甲田委員、甲委員、岩井委員、織田委員  
佐藤委員

#### 【事務局】

生涯学習・スポーツ課 北村係長、山本主任、  
吉田コーディネーター、折橋コーディネーター  
学校教育課 川淵課長補佐、稲田主査

### 3 会議概要

#### (1) 開会

#### (2) 議事

#### 【説明事項】

放課後児童クラブの実績報告

放課後子ども教室・土曜学習推進事業の事業報告

小学生学び応援塾の事業報告

コミュニティ・スクールについて

#### (3) 放課後対策事業に関する意見交換

#### (4) 閉会

### 4 放課後対策事業に関する意見交換

#### 【委員】

- ・手品サークルはとても元気のいいサークルで、最初は指導員の手を離さなかったが、1年生の子も最初に比べると落ち着いた活動ができるようになってきた。活動の最後には、来年2年生になってもサークルに入りますとってくれたのがとてもうれしかった。
- ・コミュニティ・スクールでは、学校運営協議会に入っている。市報と一緒に会報を各戸に入れている。会報は回覧ではなく、各戸に配布していく予定である。

#### 【委員】

- ・放課後児童クラブでは、学級に入ってきてからまず宿題をし、そのあとに自由遊びをしているが、母の日や七夕など季節に合わせた制作活動をしている。
- ・夏休みは熱中症アラートでプールがなかったため、地域の方たちと交流し、色々な活動をするのができ、子どもたちが喜んでいました。
- ・年間を通してたくさんの行事を企画し、いろいろな制作や地域の方との交流をすることができた。

### 【委員】

- ・最近子どもたちに関して感じていることについてお話ししたい。学校で授業中に歩き回る子がいると聞いており、学習参観を見てきた。入学当初は授業中に座っていたが、立ち回る子が増えてきた。学級の子もいたが、学級では宿題と自主学習の時間があり、ちゃんと座って取り組んでいる。たまたま話の中で、朝食をお菓子などですませ、しっかり食べていないということを知った。
- ・子どもたちが安全で楽しく過ごせる場にしたいと思っている。
- ・大阪で、朝食を学校でという取組をしているのを聞いて、太閤山でも考えていく時代なのかな、と感じている。

### 【委員】

- ・絵手紙サークルは1年生と2年生で楽しんでやっている。子どもたちは自由に絵を描いて楽しんでおり、来年もまた来たいと言って来てくれて元気をもらっている。
- ・放生津小学校と新湊小学校が合併したことで、お互いのいいところを取り入れることができている。担任の先生もよく顔を出してくれて子どもたちも喜んでいる。
- ・会場が4階なので、足腰がきついため、今後考えていかなければと思っている。

### 【委員】

- ・読書サークルでは、子どもたちは1クラス分くらいの人数のため、結構騒がしい。担任の先生が来るとピシッと空気が変わる。近所の優しいお母さんというふうに感じてくつろいでもらっているのかな、とは思っている。ピシッとしたほうがいいのか、くつろいだ方がいいのか、迷っている。
- ・コミュニティ・スクールについて、どこに相談したらいいかわからない。地域の人に参加してもいいのか。若い人が気軽に参加できるようになったらいいと思う。

## 小学校からの意見・要望・感想

### 【委員】

- ・地域の方に助けられている。学校との態度の違いを聞くと心苦しいが、放課後子ども教室等では、本来のリラックスした姿を見せているのかと思う。子どもの居場所となっていると感じる。
- ・学校支援コーディネーター2人に、地域と学校をつないでもらっている。読み聞かせなど輪が広がっていると感じる。

### 【委員】

- ・金山小学校の放課後児童クラブとは、2、3回情報交換の打合せをしている。
- ・学校と放課後児童クラブ等では、態度が違っているとは聞いている。
- ・学校支援コーディネーターには、地域と学校をつなげてもらって助かっている。
- ・これからのことを考えて、改善していかなければと思っている。

## 行政側からの意見・要望・感想

### 【委員】

- ・子どもたちに寄り添っていただき感謝申し上げる。
- ・朝食について、92.8%（小学校）が食べている。現代は飽食の時代であり、食への関心が薄

れているのではと感じる。家庭教育に力を入れていかなければと思っている。

- ・コミュニティ・スクールについては、学校から放課後へすそ野を広げていっている。地域が主体になってつながっていくのが今後の姿かと思う。皆さんと力を合わせていきたい。
- ・中学校の部活動については、部活動に入るのが自由になり、現在80%から85%となっている。部活動を地域に委ね、地域の指導者の方に指導してもらおうということで、今後は令和13年度末の部活動の廃止に向けて、早ければ来年度か再来年度くらいから、平日の活動も地域に移行していくので、中学生の放課後のあり方についてどういう方法がいいのかということの研究しながら進めていきたいと思っている。

(午前10時00分開始、11時10分終了)